

四島返還新聞

金沢市立
浅野川
中学校

北方領土返還運動とは？

北方領土の現状とは？

北方領土返還実現のための外交交渉を強力に後押しするためには、世代を超えて国民一人ひとりがこの問題を正しく理解し関心を高め、国民世論の結集を図ることが大切で、そのための認識のもと全国に都道府県民会議が設けられ、二月と八月を北方領土返還



運動全国強調月間と定め、大会やパネル展、署名活動など活発な国民運動が行われています。

札幌雪祭りでも、署名活動しています。



北方四島交流事業とは？

一九九一年ソ連側から日本国民と四島住民との交流を行うことが提案され、翌一九九二年からノースポトビツナシの北方四島交流事業が始まりました。



は北方領土の解決を含む日露間の平和条約締結問題の環境整備を目的として北方四島在住のロシア人と相互理解を促進するための実施として、

最近の動きは？



二〇一八年二月一日に三回となる日露首脳会談が行われました。首脳会談の結果として、両首脳は一九五八年共同宣言を基礎として平和条約交渉を加速させることとし合意しました。また、同年二月二日にG20ブエノス・アイレスの際に行われた首脳会談では、両首脳がホルズ島の合意を踏まえ日露双方は河野外務大臣及びヒラノロラ外務大臣を交渉責任とする二対二の交渉を加速させることを確認しました。

北方領土の環境は？



写真だけではとてきれいですが、海にゴミが流れていたり、海に油が浮いていたり、山のようにゴミが捨てられています。最近では色丹島の開発が進んでいます。しかし、まだまだゴミがあります。

壁新聞作りをしながら、考えをより深めることができ、また、家族や友達と北方領土について意見を共有してみようと思っています。